

広報

やまと

1月号

2020 No. 267

未来をひらく、2020！

主な内容

- 02 特集1 村長 新年のあいさつ
- 03-05 特集2 新年のイベント
- 06-08 シマの話題
- 09-13 コラム、お知らせ
- 14-15 大和村長のフォトダイアリー、島の宝、ほか
- 16 イベント開催のお知らせ

体験型観光の推進と、 自然と共生した住みよい村作りを！



大和村長 伊集院幼

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい令和2年の新春をご家族おそろいでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

令和最初の元旦を迎える今年は、子年でございます。子年生まれの方の特性としては、「素直で正直者」、「人付き合いが良く働き者」であると言われており、また子年の特徴として、「繁栄」を意味する事で知られているようです。

本年が、ご家族にとつて、益々の「繁栄」がなされますよう、実りある一年となります。まず事を心から願っております。

さて、昨年は、全国的に1月の熊本地方の地震に始まり、5月には九州南部、6月から8月にかけては九州北部地方や西日本をおそった大雨や連続して日本に襲来した台風など「災害」の多い年であり、大自然の驚異を改めて思い知ったところでありました。

そのような中、5月には「平成」から「令和」へと元号が変わり、新たな時代を迎え、奄美群島におきましても、延期されておりました「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録の実現に向けた取り組みが進められている状況であります。

それでは、年頭に当たり、村政の主な基本方針について申し上げます。

まず1点目は、「行財政改革の推進」であります。各事業の効果など緊急性や必要性など十分な検討を行い、常に「最小の経費で最大の効果」を目指し、適正な予算執行による健全財政の確立で村民福祉の向上に努めて参ります。

2点目は、「農林水産業の振興と特産品開発による地域活性化の推進」であります。農産物の安定生産及び、林・水産物の特産品開発の推進を図りながら、地域の活性化に努めて参ります。

3点目は「企業誘致による雇用促進と住宅整備や空き家改修による定住対策の強化」であります。企業誘致の推進を計画的に進めるほか、村独自の空き家改修や住宅整備による定住促進の更なる充実・強化に努めます。

4点目は「子育て支援の拡大」であります。本独自の支援策を継続するほか、0歳児保育・専門学校通学補助・公営住宅家賃助成・インターネット塾などの拡充に努めるほか、新たに就学援助費助成についても実施に向けた取り組みを行います。

5点目に「世界自然遺産登録を見据えた観光振興と自然保護活動の推進」であります。本年7月の世界自然遺産登録決定を見据え、観光客の更なる増を目指し「観光」を推進すると共に、自然保護活動につきましても関係機関と連携を図りながら、その取り組みを強化して参ります。

その他、「道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進」、「安全・安心な大和村づくり」の、合計7つの基本方針を推進し、村民と共に明るく心豊かな「まほろば大和」の創造に取り組むことで、「村民が主役・小さくとも光輝く村づくり」の実現に邁進して参りたいと思っております。

そして今年は「東京オリンピック・パラリンピック」が開催される年に当たり、県内に於いても「鹿児島国体」が開催されます。

令和という新しい時代に入り、本村といえども「果樹の村」としての振興と、自然をいかした「体験型観光」を推進し、大和村の歴史と伝統を守りながら「豊かな自然や伝統文化」を継承し、後世に残していくための施策を推進すると共に、大和村の基本理念である「自然と共生し、生き生き、安全・安心な住みよい村づくり」の実現に向けて新たな気持ちで努力して参ります。

以上のこと等に、全職員一丸となって、全力を尽くして参る所存でありますので、村民の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

新春にあたり、村民の皆様方の限りないご多幸と、益々のご健勝をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

大和村の 成人式 1月4日

大和村教育委員会主催「20歳の記念日・成人式」が、防災センターで行われました。新成人33名（男16名、女17名）のうち11名が参加し、新たな門出を祝いました。式で農原教育長は「周囲への感謝の心を忘れず、いつかふるさと大和村に貢献することを期待しています」、伊集院大和村長は「若い皆さんが戻って来たいと思えるような魅力ある村作りに尽力したい。村としても専門学校などへの通学助成金や奨学金返済支援制度で皆さんを応援していきたい」、勝山議長は自分の実体験を通して「夢に向かって挑戦しなかったことはずっと後悔することになる、恐れずに挑戦して欲しい」と激励しました。

新成人たちは、校区ごとに前に出て夢や目標を発表。「良い旦那さんを見つけて島に帰ってきたい」「救急救命士になって島に貢献したい」「育ててくれた大和村のことを自慢していきたい」「これからやりたいことを見つけていきたい」「大和村に帰ってきて子どもに携わる仕事をしたい」など語ってくれました。

おおやませりか
大山瀬李華／大和校区にぞえたけと
仁添豪人／大和校区みのしゅうた
美野秀太／大和校区のぼりかいと
登海人／大和校区ふくやまゆうせい
福山勇成／大和校区うじいせりか
氏家紀佳／今里校区ひろはたゆうた
廣畑優太／名音校区かつじゅんいち
勝純一／名音校区つだなつな
津田祐奈／大棚校区かがこうたろ
賀川航太／大棚校区ながたゆうか
永田悠果／今里校区

新成人代表 謝辞

優しく温かくゆっくり時間が流れる美しい大和村で生まれ育ったことを、私は誇りに思います。私たち新成人は勉学に励む人、職業に従事する人とそれぞれ環境は違いますが、ここにいる全員が大人としての自覚と責任を持ち、常に向上心を抱き、前進する覚悟です。今日に至るまで私たちは成人式を迎えることを心待ちにしておりました。家族や先生方、地域の皆様のおかげです。心から感謝の気持ちを忘れず、次は私たちが社会のため地域のために貢献できる人材になれるよう努めて参ります。結いの心を大切に、強く優しく生きていくことをお誓い申し上げ、成人代表の挨拶に代えさせていただきます。（本文より抜粋）

初泳ぎ 1月2日

毎年恒例の大和村水泳連盟
(伊集院幼会長) による初泳ぎ
が国直海岸で行われました。

気温18度で風があり、時々
晴れ間ものぞく天候。参加者
は準備運動などで体を温めた
後、一斉に海に駆け込みまし
た。真冬の海はやはり冷たく
「寒い！」などの声も聞かれま
したが、泳ぎ始めると寒さに
も慣れるようで、沖合まで泳
ぎ、三本締めで一年の無病息
災を祈願しました。

浜辺に戻ると一同はたき火
にあたり、保護者たちの作っ
たぜんざいで体を温めまし
ました。

みなさんの今年の活躍を期待
しています。頑張ってください。



大和村消防団(森田昌敬
団長)の令和2年大和村消
防出初式が、大和中学校校
庭で行われました。

今年一年の無火災と団員
の士気高揚を祈念しており、
5分団44名の団員が一堂に
会し、小型ポンプやポンプ車
の操作方法を披露しました。
全分団による一斉放水では、
機敏な動作で瞬く間にホー
スが延長され、5色の放水
がアーチを描くと、会場か
らは大きな拍手があがしま
した。

消防 出初式 1月5日

大和村において地域防災
力の中核を担う消防団の役
割はきわめて大きく、今後
の装備強化や教育訓練の充
実を期待しています。



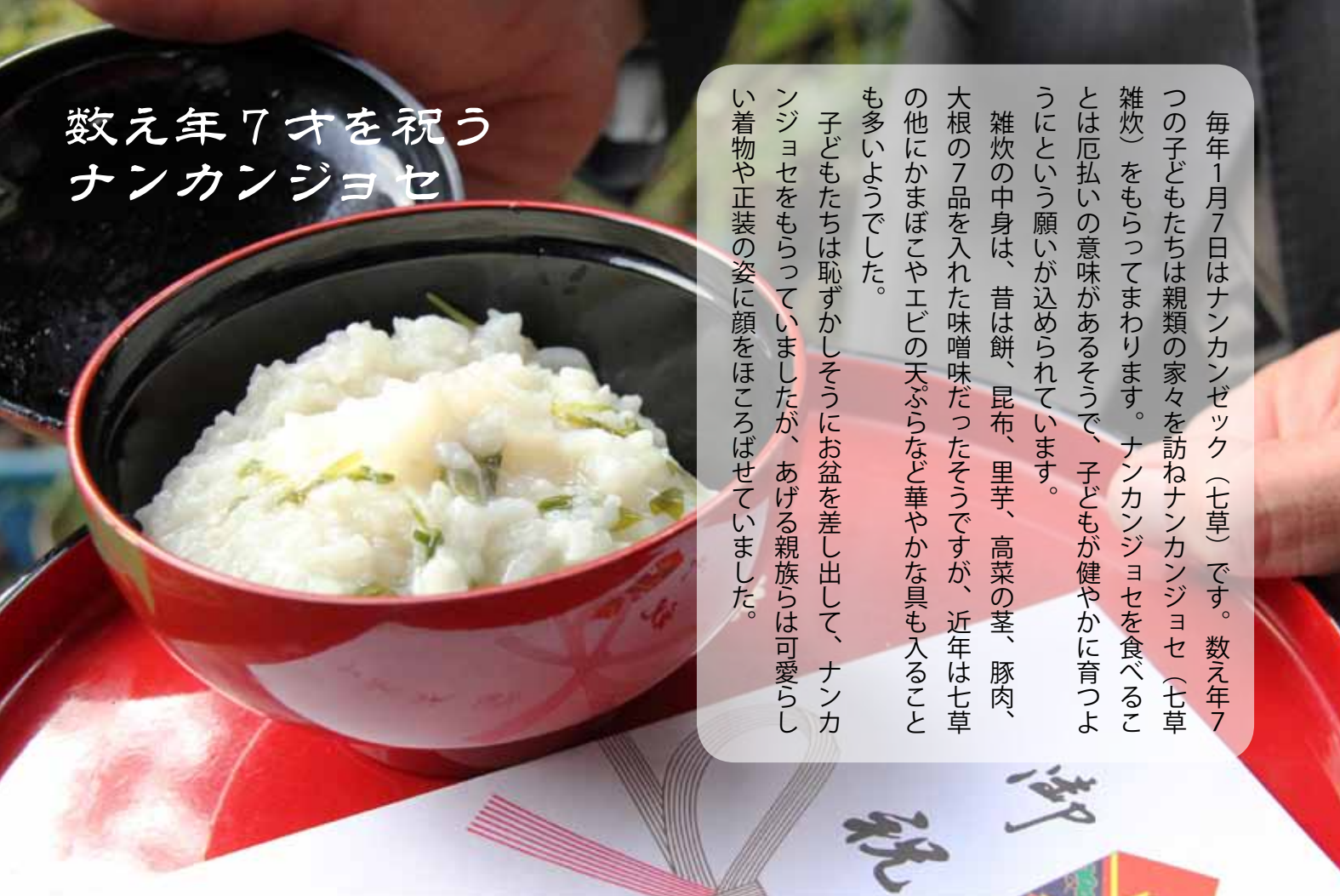
表彰
鹿児島県知事表彰 精績章 戸内菊治さん(戸円)
鹿児島県知事表彰 10年勤続章 大野英則さん(湯湾釜)
消防庁長官退職消防団員報償 重野浩也さん(今里)
大島支部長表彰 功績章 森 亮さん(湯湾釜)

数え年7才を祝う ナンカンジョセ

毎年1月7日はナンカンゼツク(七草)です。数え年7
つの子どもたちは親類の家々を訪ねナンカンジョセ(七草
雑炊)をもらってまわります。ナンカンジョセを食べるこ
とは厄払いの意味があるそうで、子どもが健やかに育つよ
うにという願いが込められています。

雑炊の中身は、昔は餅、昆布、里芋、高菜の茎、豚肉、
大根の7品を入れた味噌味だったそうですが、近年は七草
の他にかまぼこやエビの天ぷらなど華やかな具も入ること
も多いようでした。

子どもたちは恥ずかしそうにお盆を差し出して、ナンカ
ンジョセをもらっていましたが、あげる親族らは可愛らし
い着物や正装の姿に顔をほころばせていました。



津名久 中山絹子さん



湯湾釜 吉本凜音さん

「7才になりました。ナンカンジョーセ下さい。」



思勝 福本大晟さん



湯湾釜 関口稀乃さん

東京奄美会が表敬訪問



12月4日、東京奄美会（大江修造会長）が郷土表敬訪問として大和村役場に来庁し、2019年の活動報告を行いました。同会は相互の親睦を図り、ふるさと奄美に貢献することを目的とし、年間さまざまな活動を行っています。昨年の主な活動として、新年賀詞交歓会で会員ら約400人が大島紬姿などで集い各郷友会などが島唄や踊りを披露、代々木公園で行われた徳之島物産フェアにて世界自然遺産登録の実現をPR、渋谷・鹿児島おはら祭で会員約50名が大島紬やハイビスカス柄の着物でパレードに参加など。

今回一同は、12市町村2支庁を訪問。大和村出身者では岩淵輝美さんが訪問されました。

地女連のマカロニリース作り



11月30日、大和村地域女性団体連絡協議会主催の第2回研修会「マカロニリースでクリスマス」が開催されました。

台紙にマカロニやリボンを貼り付け、クリスマスリースを制作する中で、交流を深め今後の活動の活性化に向けた意見交換やアンケートを行うことが目的です。

当日の参加者は約20人で、子どもでも楽しめる作業だったため親子で参加した方も多く「自分で作る機会はなかなかないので嬉しい」や、マカロニを使うことについては「意外な素材だった」と驚きの声も聞かれました。

48年間ありがとう！玉井石油 閉店へ



大和村思勝の港湾近くにあるガソリンスタンド玉井石油が、11月30日に閉店することになり、大和村長から感謝の花束が贈呈されました。

玉井石油は玉井光茂さん、早苗さんがご夫妻で運営。昭和46年に開業し、いままで大和村の重要なエネルギー供給基地として営業してきました。閉店について玉井さんは「いろいろなことがありましたが、48年商売を続けてこれたのは地域の方々のお陰です。長年おつきあいいただいた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。」とお話してくれました。

湯湾釜のムチモレ踊り



旧暦10月16日となる11月12日に、湯湾釜集落の伝統行事であるムチモレ踊りが開催されました。

かつての大火を教訓に、防火と無病息災を祈願しているお祭りで、午前中は水路の掃除や修繕を行い、夜7時からはスカーフや風呂敷で顔を隠した集落民が、チヂンや三味線、テンポのよい男女の掛け合い唄に合わせて踊り、集落全戸を回りました。各家庭では、寄付金や手のひら大のカシャ餅、お酒、お菓子などを用意し一行に振る舞います。一行は「餅もろたー」の声に呼ばれてさらに盛り上がり、夜遅くまで賑やかな音が響いていました。

まほろば保育園ミニ運動会＆クリスマス会



12月13日、大金久集落にある大和村立まほろば保育園で、ミニ運動会・クリスマス会が行われました。同園は、2017年に開園した0歳から入園できる保育園（定員9人）です。

当日は、朝の挨拶など普段子どもたちが行っていることを保護者も一緒に体験し、ミニ運動会では月齢に合わせて枠をくぐったり平均台を歩いたりしました。子どもたちが練習した「おべんとうバス」の歌や、親子でふれ合う遊びなどプログラムは盛りだくさん。最後はサンタクロースが登場し、一人ずつプレゼントをもらいました。親子共々、充実した時間を過ごしたようでした。

国直集落がローカルルールを制定



国直集落が、住民と観光客の共存を目指すためにローカルルールを制定しました。国直では観光客増加に伴い、騒音や治安悪化などを心配する地域住民の意見を受けたことで、NPO法人TAMASUが2018年度からアンケート調査やワークショップなどを行い、「地域の人たちが自分たちの地域をどのような村にしたいか」を明確にし、観光の振興と地域づくりに効果ある現実的で普遍的なルール作りを目指しました。多くの住民が参加し、過半数の賛同を得て7つのルールが策定されたそうです。村上恵子区長は「まずは住民がそっせんしてルールを守り、観光客に周知を図って、住民や出身者が誇りに思える集落づくりにつなげたい」とコメント。集落3カ所に看板を設置し、手のひら大のパンフレットの配布も行っています。

フォレストポリスで天体観測



11月30日、奄美少年自然の家主催のスターウォッチングイン大和村が奄美フォレストポリスで行われました。参加者は村内外より約60人と大盛況で、当日は雲もなく絶好の天体観測日和。はじめに天体望遠鏡を使い実際の土星の輪や、月のクレーターを観察し、次に奄美少年自然の家の吉田先生によるさそり座とオリオン座にまつわるギリシャ神話などの話がありました。

流れ星もよく見えるほど満点の星空に、子どもたちは興奮気味。移動中の山道でクロウサギやイノシシに遭遇した人もいたようで、良い思い出になったようです。

世界自然遺産推進シンポジウム開催



11月23日、世界自然遺産登録に向け、持続可能な観光をテーマにした「奄美世界自然遺産推進シンポジウム」が、島内の3会場目として大和村防災センターで開催されました。

屋久島環境文化財団理事長の小野寺浩氏と、環境省自然環境局長の鳥居敏男氏による外来種対策、観光客数をコントロールする過剰利用対策、地元にお金が入る仕組みなどについての対談があり、さらに観光は地域づくりの手段、観光でメインとなるものを磨いて発信すべきといったパネルディスカッションがありました。今後の課題がよく見えた有意義なシンポジウムとなりました。

みんなの身近な相談役 民生委員&児童委員 ご紹介

子育てや介護の悩みを抱えている方、障害のある方、高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めるのが、民生委員、児童委員です。民生委員、児童委員は、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアで、非常勤の地方公務員です。一人で悩まず、まずは気軽に相談してみましょう。



えぎきのぶこ
江崎信子／国直



ながの ゆたか
永野 豊／湯湾釜



みたふみまる
三田文麿／津名久



むらやまよねかず
村山米和／思勝



もり さだよし
森 貞義／大和浜



かわしたやえこ
川下八重子／大柵



とく セツミ
徳 セツミ／大金久



さかもとりゅうま
坂元龍馬／戸円



しげのひろの
重野弘乃／名音



もり ただお
森 忠夫／今里



ふくもとしんぺい
福本新平／思勝

主任児童委員

／ 困った時はご相談下さい！

活動内容

- ・担当区域の高齢者や障害者のいる世帯、児童・妊産婦・母子家庭などの状況把握
- ・ニーズに応じた福祉・サービスなどの情報提供
- ・支援が必要な方の様々な相談に応じ、助言
- ・児童の登下校時の声かけ、パトロール活動 など

※民生委員・児童委員には
守秘義務があり、相談した
方の秘密は守られます。

大根 200 本が 7 分で完売！ 年末の風物詩 ひらとみ朝市



年末恒例のひらとみ朝市が、大和港思勝地区緑地広場で開催されました。今回は 28 日が土曜日だったためよりたくさんの人に来てもらおうと、例年は朝 7 時からのところ、朝 9 時からと販売開始時間を変更。狙った通り、福元大根の販売ブースには販売時間前から多くの人が詰めかけ、200 本の大根が 7 分で完売しました。毎年訪れるという女性は「福元大根はみずみずしくておいしいから、まずはサラダで食べます」「葉っぱ付きなので嬉しい」と話してくれました。

出店も昨年より多い 10 店舗ほどで、お正月のしめ縄や門松の飾り、近海で獲れた魚介類、地場産の野菜などのテントが立ち並び、お正月準備の買い物に訪れた人たちで賑わいました。

また、つきたてのお餅が入ったホカホカのぜんざいを生活研究グループが提供。大和村役場からは、つきたての丸餅を無料配布。薪で蒸したもち米を、職員が杵と臼を使って威勢良く搗いていました。さらに柔らかく煮込まれたイノシシ肉がたっぷり入ったシシ汁も提供し、買い物客は温かい食べ物で一息ついて、大和村の冬の風物詩を楽しんでいました。

担当の産業振興課からは「会場におこしくださった皆様楽しんでくれたら嬉しいです。地場産の農林水産物などの PR にもなったと思います。来年は可能であれば大根の数をもっと増やしたいと思います」とコメント。

今年の開催は 27 日（日）9 時からで検討しています。

無料法律相談のご案内 (奄美法律センター)

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており大和村民も無料で相談することができます。

※時間は 30 分です。(事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。)

月	日	担当弁護士名	午前	午後
2	13	大倉 克大	—	13:00～16:30
	20	管野 浩平	9:30～11:30	—
	27	中馬 敏之	11:00～12:00	13:00～15:30
3	12	和田 知彦	—	13:00～16:30
	19	鈴木 穂人	9:30～11:30	—
	26	前田 昌宏	11:00～12:00	13:00～15:30

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話 0997-52-1111

【お問い合わせ】大和村役場住民税務課 電話 0997-57-2127

集団予防接種により B 型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B 型肝炎
給付金について
無料個別相談会

2/22 奄美市社会福祉センター 4 階会議室
奄美市名瀬長浜町 5 番 6 号

完全予約制 ☎ 0120-013-621
〈ご予約受付時間〉平日 9:00~18:00 個別面談なので、他の方と顔を合わすことはありません。

対象者 昭和 16 年 7 月 2 日～昭和 63 年 1 月 27 日生まれ ※ご遺族の方も給付金請求できます 給付金 50 万円～3,600 万円 ※病態に応じて給付金等の内容が異なります 弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 プレシャス総合法律会計事務所 TEL 03-5363-6333 FAX 03-5363-6334 E-mail: info@precious-law.jp http://precious-law.jp/

無料電話相談も 同時受付中！お気軽に電話ください

どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 28

「フレイル」って知っていますか？

文／小川信

フレイルとは、「加齢により心身が老い衰えた状態」のことです。フレイルは、早く介入して対策を行えば元の健常な状態に戻る可能性があります。高齢者のフレイルは、生活の質を落とすだけでなく、さまざまな合併症も引き起こす危険があります。多くの方は、フレイルを経て要介護状態へ進むと考えられています。

フレイルに早く気づき、正しく介入（治療や予防）することが大切です。フレイルの基準には、体重減少、疲れやすい、歩行速度の低下、握力の低下身体活動量の低下などが挙げられます。フレイルに介入するためには、持病のコントロール、運動療法、栄養療法、感染症の予防などが挙げられます。フレイルの筋力低下には運動療法が有効ですが、持病のコントロールがされていないと高齢の方は体を動かすという気持ちになれないこともあります。保健福祉課と社協が催している「でーまーじん いきいき教室」などに参加することも大切ですね。もっと詳しく聞きたい方は、診療所へどうぞ。



【文献】健康長寿ネット <https://www.tyojyu.or.jp/net/byouki/frailty/yobou.html>

大和診療所 住所：〒894-3106 大和村大和 420 電話：0997-57-2053 / E-mail：yamato-cln@vill.yamato.lg.jp

世界自然遺産
をめざす

第 17 回

ヤモリから知る生態系の変化

文／奄美自然体験活動推進協議会 吉田明美



ヤモリは、よく見かける生きものベスト3に入るといいます。家の中のいつもの場所、いつもの時間に現れるヤモリはいませんか？私は世代交代をしながらも、毎日トイレの窓に現れるヤモリを見ながら用を足していますよ。

奄美に引っ越してきたばかりのころは、ヤモリが天井から突然落ちてきたり、物を動かしたとたんに飛び出てきたり、ヤモリが原因で室外機が壊れることが多いと聞いたり驚くことが多かったです。こういったヤモリあるあるで友達と盛り上がることもありますね。

さて、実はヤモリの中でも、キョッキョッキョッキョと大きな声で鳴くホオグロヤモリは外来種で、それまでは名瀬周辺だけで見られましたが6年前ほどから大和村で増え始めました。在来種のミナミヤモリの生息域を脅かしている可能性もあり、こういった生態系の変化が、知らない間に私たちの身近でおこっているのです。

ヤモリに限らず、外来種が本来の生態系を崩すと、絶滅してしまう種が出てくるケースがあります。生活の中でももう少し自然について意識を向けてみましょう。ちょっとした変化も、奄美の自然環境にとって大きな脅威となっているかもしれません。



ホオグロヤモリの瞳

目の模様は、種類によって違います



ホオグロヤモリのしっぽ

尾にギザギザの突起があるのが特徴

レトルト食品の第二回の試作をしました

レポート：三田もも子

大和村初の観光協議会「まるごと大和村」では、飲食店が少ない大和村において、食事の提供がない宿泊施設でも宿泊者が郷土料理を食べられるようにレトルト食品の開発を目指しています。

しかしレトルトを作るための機械は、通常の調理方法とは違うため、味の付け方や材料の組み合わせにコツが必要です。

そこで12月14日に、全国で食品加工の指導をされている講師・大西周さんをお招きして5種類のメニューの試作をしました。参加者は協議会メンバーの飲食店や民宿経営者、農業や漁業を営む人など約10名。大和村の食材を活かすべく真剣に学びました。

次に、1月18日にレトルト食品の試食会を国直公民館で行いました。好評だったのが島イカのうま煮と、山羊肉のスパイスカレーとグリーンカレーで、もう少し味を調整すれば商品化ができそうでした。今後、容器の大きさやパッケージデザイン、販売許可の申請などを進めたいと思います。

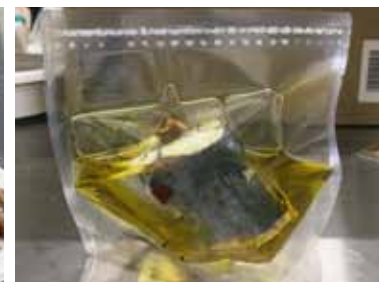
2月の観光シーズンオフ中には、先進地視察として国内の地域づくり・体験観光作りを行っている場所を訪れるつもりです。



専門的な講師の話をみんな真剣に聞いています



調味料の量を変えたワンホネを食べ比べました



アヒージョ（オイル煮）も作ってみました

大和村集落まるごと体験協議会 電話0997-57-2828（中村）



Unmama Yamatoron

大和村の美味しいものを内外に発信！

合同会社ひらとみを担当している産業振興課の福本です。さあ、たんかんのおいしい季節がやってきました。2月1日（土）に玉野公和さんの果樹園にて奄美たんかんハサミ入れ式を行い、出荷が開始されました。今年度は台風被害もなく生産量は回復傾向にあります。農家の皆さんが丹精込めて育てた大和たんかんを精一杯PRする計画を進めており、2月15日（土）には神奈川県大和市のイベントにおいて、たんかんや黒糖焼酎開饒の魅力を発信してきます。

さらに、この時期の大和村の旬の美味しい野菜と言えば「だいこん」、福元野菜といえば「南の島の高原野菜」。今年も、ひらとみ朝市やまほろば大和ウォーキング大会で販売した大根はあっという間に完売しました。また1月の学校給食週間に大和村小学校の児童へ大和村の野菜・果樹についてお話をする機会をいただきました。子どもたちも熱心に聞いてくれて、少しは農業に興味を持ってくれたものと思っています。農業の担い手不足の今、農業の大切さを子どもに伝え、畑に出向いて土に触れる環境づくりを推進するなど、次世代へ繋ぐ取組の大切さを考えさせられた時間でした。

さて、昨年8月より合同会社ひらとみでは肥料や農業資材の販売を開始しております。今後は農業のみならず皆さまのニーズの応じた商品の取り扱いを予定しており、近いうちに「販売に関するアンケート調査」を実施いたしますので、皆さまのご協力をお願いいたします。



大和村小学校児童 11 人にお話をしました



元JAが合同会社ひらとみの店舗です



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆくりできる
ハングスアイの村をめざして

お知らせ

元気度アップポイント券のお知らせ

令和元年12月から、新たにポイント券をご利用できるお店が増えました。ぜひご利用ください。

◆合同会社ひらとみ

(肥料・農薬・野菜の種・車手などの販売場所)・役場向かいの建物 (元農協)
電話・0997・57・2600

◆お問い合わせ先 保健福祉課
電話0997・57・2218

成年後見制度の相談の体制について

成年後見制度とは、認知症などにより財産を管理していくことが難しくなった方などを支援するための制度です。

大和村では、令和元年10月より大和村・宇検村・奄美市の合同で中核機関(あまみ成年後見センター)(奄美市浜里町)を設置し、成年後見制度の利用について相談する体制を整えました。
詳しくは、役場保健福祉課へお問い合わせください。

◆保健福祉課 担当 里・田中
電話 0997・57・2218

大和村プレミアム付商品券は、
◆2月28日が購入期限
◆2月29日が利用期限です。
期限にご注意下さい。

常設人権相談所のご案内

法務局では、法務局職員や人権擁護委員が、差別や虐待、パワハラ等様々な人権問題について、面接や電話によるご相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守いたします。

◆面接相談・奄美市名瀬入舟町23番1号 鹿児島地方法務局奄美支局

◆受付時間・土・日・祝祭日を除く8時30分～17時15分

◆電話相談・0570・003・110 (みんなの人権110番)

◆お問い合わせ先 鹿児島地方法務局
電話0997・52・0376

奄美人権擁護委員協議会
電話0997・52・0376

大和村の特設人権相談所のご案内

大和村には、2名の人権擁護委員がおり、人権や悩み事に関するご相談に応じています。また、6月と12月には大和村防災センターにて、特設人権相談所を開設し、そちらでもご相談に応じています。悩み事などありましたらお気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。詳しくは、大和村役場住民税務課にお問い合わせください。

◆特設人権相談所・毎年6月と12月に防災センター1階にて開催

◆お問い合わせ先 住民税務課住民係
電話0997・57・2127

奨学資金・入学準備金貸付制度

本村においては、経済的理由によって高等学校及び大学等への進学困難な生徒に対して学資を貸与して有用な人材を育成するため、奨学資金の貸し付け及び入学準備金の貸付けを行っています。

【奨学生の資格】

本村内に引き続き3年以上居住している者の子とも等で、品行方正、学力優秀で学資の支弁が困難と認められる者。

【奨学資金貸付金額】

高等学校奨学生	月額1万円
高等専門学校奨学生	月額1万5千円
短期大学及び専門学校奨学生	月額2万円
大学奨学生	月額3万円

【入学準備金】

短期大学(専門学校を含む) 50万円まで
大学 50万円まで
※ただし、入学前に納付が義務づけられた金額の範囲内とする。

【入学前の資金交付】

入学前に入学金又は授業料等の納入が必要である場合には、入学月前2か月以内に交付することができる。書類については、規則に定める書類に加え合格通知書等合格を証する書類を提出。入学後に在学証明を改めて提出すること。

【貸付の期間】

貸付を決定した月から貸与を受けた者が在学する学校の正規の修学期間の終了する月までの期間

【資金の返還】

卒業の日から起算して6ヶ月後から、下記の期間内に月賦、半年賦、年賦で返還をしなければならない。

○奨学金

高等学校	6年
高等専門学校	8年
短期大学	6年
大学	8年

○入学準備金
入学準備金 5年

◆お問い合わせ先 大和村教育委員会
電話0997・57・2154

島内専門学校通学補助のお知らせ

村内に定住し、島内の専門学校に通学する学生の養育者の負担を軽減することを目的とし、通学にかかる交通費を支給します。

支給条件、必要書類など詳しくは、教育委員会へお問い合わせください。

【対象者】村内に定住し、対象学校へ通学する者を養育する者、または、独自で生計を維持し対象学校へ通学する者
【対象学校】奄美看護福祉専門学校、奄美情報処理専門学校

◆お問い合わせ先 大和村教育委員会
電話 0997・57・2154

飼い猫はルールを守って飼いましよう

2月は「猫の適正飼養推進月間」です。県内では、昨年度1241匹の猫が保健所に引取られています。「飼えなくなった」という理由で引取りを依頼する前に、飼い主としての責任を果たしましょう！

◆室内飼い
交通事故、猫同士のけんか、感染症などから猫を守りましょう。排泄物の処理や鳴き声による騒音防止、ゴミを荒らしたあとの後始末など、周囲の人へ配慮することも飼い主の責務です。

また、飼い猫の放し飼いによる野生生物への被害防止になります。

◆繁殖制限

猫は繁殖力が旺盛な動物です。1匹のメス猫から子猫が生まれ、1年後には合計20匹以上に増えることもあります。責任を持って世話ができる頭数なのかをよく考えましょう。また、不妊・去勢手術は、病気の予防やストレスの軽減、マーキング行為の減少にもなります。

◆所有者明示

飼い猫だと分かるように、しっかりと所有者を明示しましょう。たとえ室内飼いであっても、開いたドアからの脱走や突然の災害で行方不明になっても首輪に鑑札や飼い主の連絡先、猫にマイクロチップを装着していれば飼い主の元に戻ることができます。

※必ずお住まいの市町村へ飼い猫の登録を！

◆お問い合わせ先 名瀬保健所
電話0997・52・5411

浄化槽の法定検査が変わります

法定検査(定期検査)とは、浄化槽が適正に設置され、併せて保守点検及び清掃が正しく行われているかを判断し、放流水質の技術上の基準が守られているかを検査するものです。県の浄化槽法第11条の規定により、毎年一回県知事が指定した検査機関の行う検査を受けなければならぬことになっています。今回、変わるのは十人槽以下の浄化槽の検査と手数料についてです。

◆検査の効率化

・問題がない浄化槽は、現行のガイドライン検査を効率化し、検査手数料を引き下げます。

・さらに効率化するために、水質検査のみを行う「採水員検査」を導入します。

◆手数料の引き下げ

改正後は、5～10人槽で合併処理浄化槽の基本検査は5千円、単独処理浄化槽のガイドライン検査は4千円、検査頻度は4年に1回となります。

採水員検査は、合併処理浄化槽の基本検査と単独処理浄化槽のガイドライン検査は3千円、検査頻度は4年に3回となります。

浄化槽の法定検査は、使用している方の義務です。必ず受検しましょう。

◆お問い合わせ先

鹿児島県土木都市計画課生活排水対策室 電話099・286・3685
公益財団法人鹿児島県環境保全協会
電話099・296・9000

鹿児島県の最低賃金の改定について

鹿児島県の最低賃金は、令和元年10月3日に改定が決まりました。これは県内すべての労働者及び使用者に適用されます。

○最低賃金額790円(10月3日効力発生)

○特定最低賃金(電子部品、デバイス、電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業) 812円(12月19日効力発生)
○特定最低賃金(自動車小売業) 844円(12月29日効力発生)

◆お問い合わせ先 鹿児島労働局賃金室
電話099・223・8278

税務署からのお知らせ

◆正しい申告と納税のお願い

所得税や法人税などは、納税者が自分で税法に従って正しい所得と税額を計算し、税務署に申告して納税するという申告納税制度を採っており、多くの納税者の方々は適正な申告と納税を行っています。

しかし、申告しなければならぬのに申告しなかったり、誤った申告をしたり、あるいは故意に過少な申告をする納税者も見受けられます。

そのため、国税局や税務署では、的確な税務調査を行い、申告に誤りや不正がある場合には、正しい申告に改めてもらうなど、適正・公平な課税の実現に努めています。

また、税務調査とは別に、特に大口・悪質な脱税をしている疑いのある者に対し、単に免れた本税や重加算税等を納め

させるだけでなく、検察官への告発を通じて、懲役や罰金といった刑罰を科すことを目的とした査察調査を行っています。
税金を不当に免れることは、正しい申告と納税を行っている善良な納税者を裏切ることになります。脱税は犯罪であり、社会公共の敵というべきものです。正しい申告と納税をしましょう。

◆自宅からネットが便利 申告・納税 e-Tax (イータックス)

「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」では、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、国税に関する各種手続(①所得税(及び復興特別所得税)、法人税・地方法人税(及び復興特別法人税)、相続税、贈与税、消費税及び地方消費税、酒税、印紙税の申告、②全ての国税の納税、③納税証明書の交付請求及び法定調書の提出などの申請・届出等)ができます。

なお、スマートフォン等でも、電子署名を必要としない一部の手続等(納税、メッセージボックスの確認、利用者情報の登録・確認・変更等)を利用することができるよう、給与所得者(年末調整済み)で医療費控除又はふるさと納税などの寄付金控除を適用して申告される方は、平成31年1月1日から、スマートフォン専用の画面を利用して所得税の確定申告書を作成することが可能になりました。

◆お問い合わせ先 大島税務署
電話 0997・52・4321
※自動音声案内



父 利通さん
母 聖子さん（大和浜）
保護者からのコメント
「お兄ちゃんたちに負けない
くらいたくましく育てね」



あさひ
南昇牙さん



満1歳おめでとう



なる
宮田成さん

父 龍さん（思勝）
母 夏妃さん

保護者からのコメント
「笑顔を絶やさず、すくすく育てね！」

表紙写真の紹介

年が明けて、小中学校は新しい学期に入りました。北風が吹き肌寒い奄美の冬ですが、子どもたちは昨年鹿児島市の才納壽二さんから寄贈されたスクールバスに乗って、毎日元気いっぱい登校しています。2020年、オリンピックや世界自然遺産登録に向けて、子どもたちのように未来が開いていくイメージで撮影しました。
(三田)

こせきの窓

人口 1470人（△21）
男 718人（△12）
女 752人（△9）
世帯 872世帯（±0）
12月31日現在
（前年同月比）

ラジオ情報

あまみ FM ディー！で「広報やまとラジオ便りリッスントゥーミーひとみ」を放送中です。77.7MHz
毎週月～土曜日 9:00～/14:30～

2月28日（金）献血のご協力をお願い
場所：大和村役場 時間：9時～11時半
400mlの献血が必要です。献血の際は前夜5時間以上の睡眠と食事をお取りになって下さい。

神奈川県大和市のFM YAMATOで「大和村の教えてしまっちゃん！」を放送中
毎月最終土曜日 11:20～11:30（再放送は翌水曜日の7:15～）奄美ではJCBAインターネットサイマルラジオで聞くことができます。

お誕生おめでとうをいいます
重信 純士さん（保護者 亮平・まこ／大和浜）
中山 快次さん（保護者 一三・友美／津名久）
安住 星虹さん（保護者 豊和・環／大和）
市田 朔真さん（保護者 晋太郎・仲子／思勝）
太純一さん（大和）
後藤 晴奈さん（奄美市住用）
ご結婚おめでとうをいいます
久野 はすゑ様（88歳・大和）
生 カツヨ様（81歳・今里）
島 幸子様（92歳・特老）
納 教芳様（67歳・名音）
お悔やみ申し上げます
久野 博様（故久野はすゑ様）
広報紙送付謝礼
河野 達人様（日置市）
香典返し（社会福祉協議会へ）
有田 佐津江様（故有田藏満様）
森川 秀明様（故森川ハル工様）
久野 博様（故久野はすゑ様）

ふるさと納税
ありがとうございます
圓山 節子様（東京都）
村山 美都様（東京都）
押川 輝和様（東京都）
玉城 政和様（三重県）
萩原 克己様（埼玉県）
瀬戸川 恵子様（東京都）
垣下 裕介様（埼玉県）
溝上 宏司様（大阪府）
牧野 克俊様（三重県）
川西 裕子様（広島県）
三輪 浩一様（長野県）
福田 郁雄様（千葉県）
松尾 洋様（熊本県）
藤本 勝様（神奈川県）
小林 奈穂子様（東京都）
伊集院 茜様（鹿児島県）
二村 浩史様（埼玉県）
鈴木 絵理様（千葉県）
田中 雄一朗様（神奈川県）
大野 剛史様（奈良県）
吉原 安久様（沖縄県）
江浪 まつみ様（兵庫県）
垣本 哲宏様（和歌山県）
杉崎 勝廣様（神奈川県）
高野 知洋様（東京都）

大和村長のフォトダイアリー



近年、大和村における出産が増えております。
4, 5年前の出生率を示す「合計特殊出生率」の数値が、「1.7～1.8」の値でしたが、ここ2, 3年は「2.0以上」となっています。これは、大和村で安心して子育てが出来る環境整備を進めてきた結果だと思います。
今の時代、夫婦共働きが増えている現状から「出産祝い金・医療費無料化・保育料、0才保育無償化」などの環境を整えていくことが大事であると思っております。
子どもの声が各集落で聞こえてくことは、地域住民の皆さんの活力でもあります。これからも子育て世帯の皆さんの声を聞きながら、住みやすい村づくりに努めていきたいと思っております。
尚、写真の赤ちゃんは9月中旬から11月に生まれた3名です。2019年の出生者は11名でした。

伊集院村長による連載のコーナーです。
写真と共に村長の活動を報告いたします。

野生動物の交通事故防止のため、
アミノクロウサギ輪禍件数を掲載しています。



アミノクロウサギ事故件数
今年 22 件
不明・その他 39 件

2020年1月9日現在
事故をおこさないために
・夜間は特にゆっくり運転すること
・県道や国道でも動物が出てくることがあること
・死体を見つけたらセンターに連絡をすること
野生動物保護センター 0997-55-8620

子どもや孫、さらにその先の島人へ
美しい自然をのこすために！

エス・ディー・ジーズ
SDGs って知ってる？

2030年までに
達成すべき
17の目標です。

SDGsは、英語で「持続可能な開発目標」の略称です。近年、世界的に深刻化する環境問題や経済・社会問題に対して、国や国際機関では対処しきれなくなっています。そこで国連サミットでは、地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、先進国と途上国すべての国を対象にバランスのとれた社会を目指す世界共通の目標を掲げました。



今回はこれをピックアップ！！
4. 質の高い教育をみんなに

学校を卒業したから、自分には関係ないと思っていませんか。この開発目標は、開発途上国や障害者のためだけの目標ではありません。「すべての人に包摂的（誰も取り残さない）かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。」という意味で、すべての人に当てはまるものです。
たとえば、この「目標4 質の高い教育をみんなに」のアジェンダ（議題）の中には、さらに10つのターゲット（標的）が提示されており、そのひとつに「2030年までに、持続可能な開発のための教育および持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和および非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ（地球市民意識）、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識および技能を習得できるようにする」という項目があります。ようするに、**世界がよくなるための方法をみんなで学ぼう！**ということです。

～調べてみよう～

- ・SDG sや持続可能な開発などでインターネット検索してみる
- ・SDG sが特集されているテレビ番組や雑誌を見る
- ・Youtube（ユーチューブ）でSDG sの説明を見る（キティちゃんやお笑い芸人のピコ太郎さんの動画もあります）

情報はたくさんあります。まずは気になるアジェンダから調べてみてはいかがでしょうか。

第 8 回 大和まほろば福祉まつり

～あなたの元気の秘訣は何ですか？～

令和 2 年

3/1

13:30 ～ 16:00
大和村防災センター

入場無料
申込み不要

13:15 ～ 受付

(開始までの時間に「いろんな村民スライドショー」鑑賞)

13:30 ～ 開会

13:35 ～ インタビュー映像『元気の秘訣』

13:50 ～ 講演『元気で長生きの秘訣』大和診療所医師 小川 信 氏

14:45 ～ トークセッション

コーディネーター	八田 冷子 氏
大和診療所医師	小川 信 氏
元気高齢者代表	赤井 貞文 氏 (思 勝)
	福山 モトメ氏 (名 音)
	中島 直良 氏 (志戸勘)

トークセッション終了後
お茶・販売コーナー

- まほろば館の地場産野菜販売など
- 各種団体によるお菓子の試食など
- やまとすももの会の小物販売など
- シェルウームの販売など

主催／大和村・大和村地域包括支援センター

共催／大和村社会福祉協議会

後援／国直英の会・湯湾釜ハッピースマイル・元気つなぐ会・思勝おがみの会・大和浜ゆりじま会・大棚結の会・大棚花会・大金久あいのかい・戸円てぶらの会・名音ティダの会・今里和の会・やまとすももの会・大和まほろば館・株式会社シェルウーム

お問合せ先 大和村地域包括支援センター ☎0997-57-2218



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>